



洗濯機用 混合栓

取扱説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、洗濯機用混合栓をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

施工の前に…

- 温泉水・中水・飲用不可な井戸水には使用しないでください。
- 元止式湯沸器には使用しないでください。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

使用圧力条件について…

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
 - 給水・給湯圧力は圧力差があると、温度調整がしにくくなります。やけど防止のため、給水圧力は、給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- * 電気温水器と組み合わせる場合は、特にご注意ください。

安全上のご注意

使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⊘ してはいけない「禁止」を示します。

❗ 必ず実行していただく「強制」を示します。

⚠ 気をつけていただきたい「注意」を示します。

🚫 接触禁止を示します。

使用上のご注意

禁止

- 給湯温度は最高85℃まででお使いください。誤った操作によるやけどを防止するため、給湯温度は60℃程度をおすすめします。
- 吐水口(ニップル)には50℃以上の湯を通さないでください。また、洗濯機に給湯する場合は、洗濯機の上限温度にご注意ください。
- 製品にもたれるなどして無理な力を加えたり、大きな衝撃を与えたりしないでください。ケガをしたり、製品の変形や破損により漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行

- ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、配管からの漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 湯をご使用の際は、水側ハンドルから開栓してください。その後ゆっくり湯側ハンドルを開栓し、お好みの温度に調節してください。湯側ハンドルを先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- 湯をご使用後は、必ず水側ハンドルを開栓し、しばらく水を流してから止水してください。次に使用する際に、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- 洗濯機用給水ホースは必ず日本電気工業会(JEM1206)の規格製品をお使いください。規格外の製品を使用すると漏水の原因となります。
- 洗濯機用給水ホースを接続する際は必ず水栓のハンドルを閉じ、吐水口内の圧力を抜いてから接続してください。
- 洗濯機を使用しない時は必ず水栓のハンドルを閉じてください。
- 洗濯機用給水ホースを接続する際は正しく給水ホースを吐水口に直接挿入してください。強引な挿入や他の部材を使用した接続は吐水口が破損し漏水の原因となります。
- 可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になりますので修理を依頼してください。
- 凍結が予想される場合は、配管と水栓の水抜操作を同時に行ってください(寒冷地仕様)。凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 定期的な給水ホースやハンドルのまわりの漏水、ガタつきがないか確認してください。

注意

- 湯側ハンドルのみを開く場合、高温の湯がそのまま出ます。取扱いには十分ご注意ください。
- 小さいお子様だけのご使用は避けてください。やけど、ケガをする恐れがあります。
- 他所の水栓を同時使用されると、やけどの恐れがありますのでご注意ください。同時使用により水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。

接触禁止

高温の湯をご使用の際は、水栓の左側および吐水口(ニップル)に直接肌を触れないでください。水栓の左側および吐水口(ニップル)は高温になっているため、やけどをする恐れがあります。

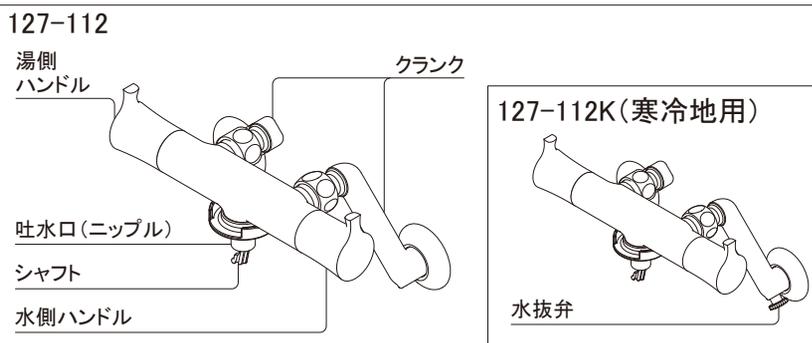
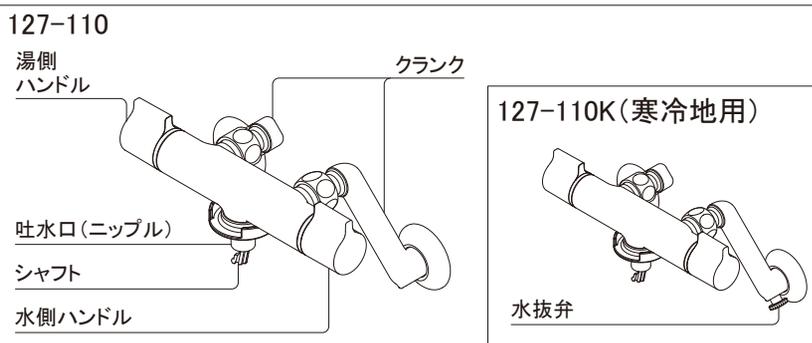
製品同梱明細

■ 施工される際に、製品同梱明細で各部材をご確認のうえ、施工説明書とあわせて使用してください。

品名	本体	クランク(2コ)	座金(2コ)
127-110	○	○	○
127-110K	○	○	○
127-112	○	○	○
127-112K	○	○	○

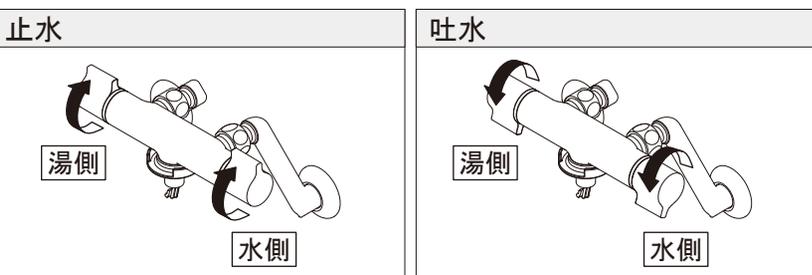
* 上記部材に加えて、
● 取扱説明書 ● 施工説明書 ● 下げ札 ● 保証書
を同梱しています。

各部のなまえ



使用方法

ハンドルの操作方法



ハンドルを奥にまわすと「止水」、手前にまわすと「吐水」します。

必ず実行

- 湯を使用する際は、水側ハンドルから開栓してください。その後ゆっくり湯側ハンドルを開栓し、お好みの温度に調節してください。湯側ハンドルを先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、配管からの漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

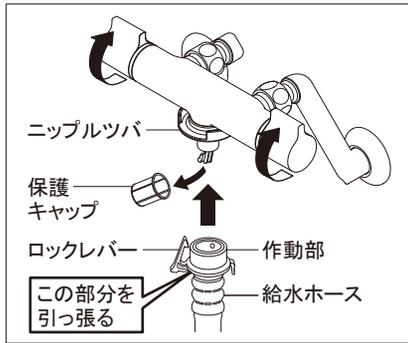
給水ホース取付位置



給水ホースを取付ける際に、ロックレバーをニップルツバの[A]部にひっかけて取付けてください。

給水ホースの着脱方法

●取付方法



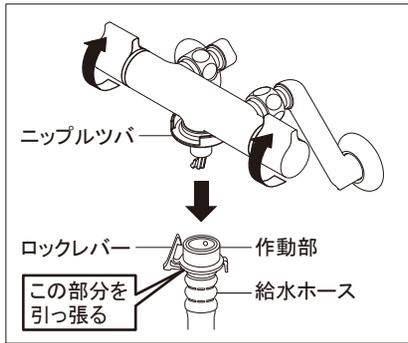
- ①水側・湯側ハンドルを奥にまわして「止水」します。
- ②本品についている保護キャップを外し、給水ホースの作動部を引っ張りながら、ニップルに「カチッ」と音がするまではめ込みます。

* ロックレバーがニップルツバにかかっていることをご確認ください。



給水ホースはカチッと音がするまで差込んでください。

●取外し方法



- ①水側・湯側ハンドルを奥にまわして「止水」します。
- ②ロックレバーを吐水口のニップルツバから外し、給水ホースの作動部を引っ張りながら、取外します。



給水ホースは必ずハンドルで止水してから取外してください。漏水により、家財に損害を与える恐れがあります。

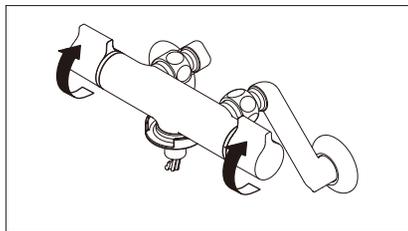
自動閉止機構について

●通水中に洗濯機用給水ホースが外れた場合には、吐水口に内蔵された自動閉止機構が作動し、水が漏れない構造になっています。再度、洗濯機用給水ホースを接続する場合は、「自動閉止機構の解除方法」に従って解除を行ってください。

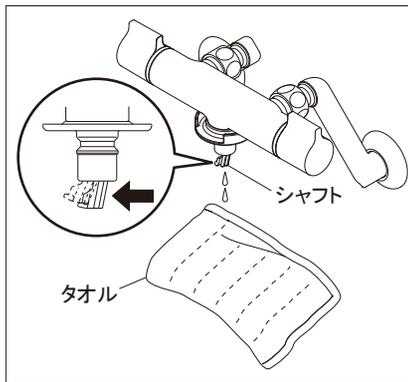
●自動閉止機構付きの水栓器具のため、洗濯機用給水ホースを接続しないと通水されません。洗濯機用給水ホースを接続せずに水栓のハンドルを開けた場合は、「自動閉止機構の解除方法」に従って解除を行ってください。

自動閉止機構の解除方法

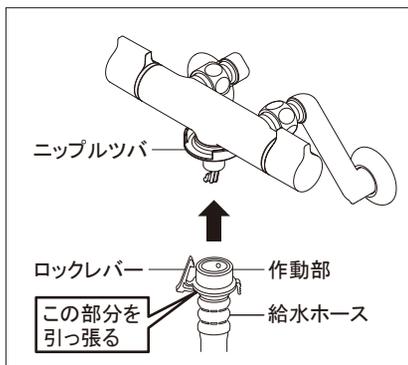
* 吐水口に溜まった水がこぼれるため、タオルなどを用意して作業をしてください。



- ①湯側・水側ハンドルを奥にまわして止水します。



- ②タオルなどをそえて、シャフト部を矢印方向に強く押して、圧力が抜けるまで傾けます。
* 圧力が抜けると少量の水が出ます。



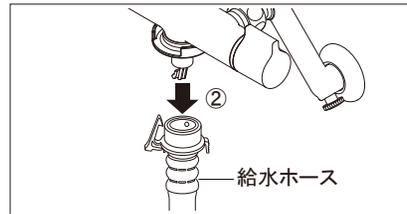
- ③給水ホースを「給水ホースの着脱方法」を参照し取付けます。

* 上記の方法にて解除ができない場合は、以下の手順にて解除を行ってください。

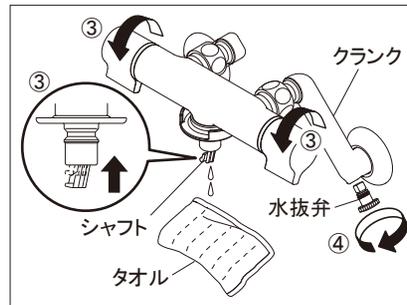
- ①元栓を閉めて止水し、湯側・水側ハンドルを手前にまわして開きます。
- ②上記の②③の手順を行い、湯側・水側ハンドルを奥にまわして閉め、元栓を開きます。

寒冷地用の水抜き方法

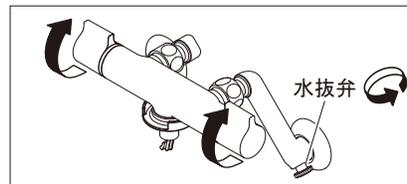
凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。



- ①配管の水抜き栓を操作して、水が出ないようにします。
- ②給水ホースを「給水ホースの着脱方法」を参照し取外します。



- ③湯側・水側ハンドルを手前にまわして開き、吐水口(ニップル)のシャフト部を矢印方向に数回押し込み、水を抜きます。
- ④湯側・水側のクランクから水抜き弁を取外し、水を抜きます。



- ⑤水抜き弁を取付け、水側・湯側ハンドルを奥にまわして「止水」します。

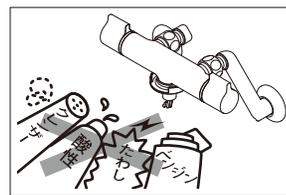


水抜きをされる際は、吐水口(ニップル)や水抜き弁が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。

お手入れのしかた

器具のお手入れ

いつまでも美しくご使用いただくために。



- 水栓器具の金属部は…
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。
- 水栓器具のプラスチック部・塗装面は…
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭取ってください。



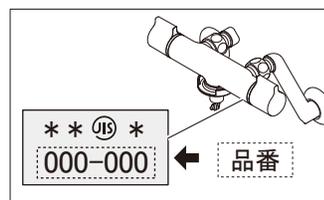
金属たわしやクレンザー・みがき粉など粒子の粗い洗剤・酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、金属表面を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので使用しないでください。

こんな時には…簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
水または湯が出ない	●ハンドルが吐水状態(開)になっていない ●元栓が開いていない	●ホースを取付け、吐水状態(開)にする ●元栓を開く
水または湯が止まらない	●ハンドルが止水状態(閉)になっていない	●止水状態(閉)にする
水または湯の流量が少ない	●元栓が十分に開いていない	●元栓を開き流量を調整する
ホースが取付かない	●自動閉止機構が作動している ●ホースが規格に適合していない	●「自動閉止機構の解除方法」を参照して解除してからホースを取付ける ●日本電気工業規格(JEM1206)に適合した洗濯機用給水ホースをお買い求めください
ホースとの接続部分から漏水	●ホースが正しく取付けられていない	●「自動閉止機構の解除方法」を参照して解除してからホースを取付ける

修理を依頼されるときは



上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

東京 ☎(03)3552-0981 大阪 ☎(06)6730-3391 札幌 ☎(011)704-1511
名古屋 ☎(052)504-1551 福岡 ☎(092)611-4611 仙台 ☎(022)239-8371
広島 ☎(082)278-2821